

令和2年第10回教育委員会会議録

日 時	令和2年9月11日（金）13時30分開会 15時00分閉会
場 所	教育長室
出席委員	教育長 佐々木 智 委員 佐々木 義朗 委員 荒井 由紀恵 委員 橋場 正人 委員 吉村 恭子
欠席委員	—
事務局職員	教育部長 千田 義彦 教育部次長 村井 安之 教育部学校指導室長 椿野 次雄 企画総務課長 浅野 浩司 学校教育課長 高橋 裕輔 埋蔵文化財センター長 久保田 健司 学校指導課長 大西 智彦
書 記	企画総務課総務係長 阿部 健
議題及び 議事の概要	別紙のとおり

1 第10回教育委員会会議付議事件及び結果表

令和2年9月11日（金）13時30分開会
15時00分閉会

事件番号	件名	議決結果
議案第1号	千歳市議会第3回定例会教育行政報告について	原案可決
議案第2号	史跡キウス周堤墓群保存活用計画の策定について	原案可決
報告第1号	令和2年度千歳市標準学力検査・知能検査の分析について	報告済

2 議題及び会議の概要

<p>教育長</p>	<p>(開会) 令和2年第10回教育委員会会議を開催いたします。 日程2 会議録の承認について、お願いします。</p>
<p>総務係長</p>	<p>令和2年8月28日に開催されました令和2年第9回教育委員会会議は、議案が2件、報告が2件ございました。 議案につきましては、議案第1号 千歳市立学校の施設の開放に関する規則等の一部を改正する規則の制定について、議案第2号 令和3年度に使用する小学校用及び中学校用教科用図書等の採択について、原案のとおりご決定いただいております。 また、報告につきましては、報告第1号 令和4年度以降の成人式「はたちのつどい」の対象年齢等について、報告第2号 地域学校協働活動の推進に向けた取組方針について、報告済みとさせていただきます。 以上でございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>会議録の承認の件は、よろしいでしょうか。 (一同了承) 続きまして、日程3 教育長の報告です。 残暑が厳しく、学校では非常に苦勞しているところですが、学校に扇風機を配備したことで一定の効果を上げていると思います。 次に、9月の定例校長会でお話しさせていただいた事項について、報告させていただきます。 (資料に沿って、次の内容について説明) 1. 標準学力検査・知能検査結果を受けた今後の取組について 2. 土曜授業の円滑な実施について ① 学校だより等による保護者・地域への周知 ② 土曜授業日における教職員の適正な勤務時間割振りについて ③ 令和3年度 土曜授業の実施について その他連絡事項は、記載のとおりです。 私からの報告は以上でございます。何かご質問等はよろしいでしょうか。</p>
<p>荒井委員</p>	<p>来年度の土曜授業を4回から3回にするというのはどのような理由なのでしょう。4月の土曜授業がなくなるということですか。</p>
<p>教育長</p>	<p>昨年度、校長会や千教振などから土曜授業の回数を減らすことができないかという要望があり、1回目の実施となる4月は行事が立て込み、教員の負担が大きいため、4月の土曜授業を減らすものです。</p>

学校指導室長	例年、各学校、土曜日に授業参観1、2時間とPTA総会などを実施しており、その次の月曜日が通常の登校日となるのですが、教員は卒業式や入学式の準備等もあり3月から休みなく、土日の出勤もしながら勤務しており、疲労が溜まってくる時期であることから回数を減らすものです。また、土曜授業の分はきちんと月曜日に振替を取得するようにするものです。
教育長	ほかはよろしいでしょうか。 (一同了承)
	それでは、日程4 議案に入ります。 議案第1号 千歳市議会第3回定例会教育行政報告について、事務局から説明をお願いします。
企画総務課長	(千歳市議会第3回定例会教育行政報告について、議案書に沿って説明)
教育長	ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。
荒井委員	高星大学はどのようになっていますか。
教育部長	まだやっておりません。ようやく公民館教室も俳句などの動きの少ないものから始めているところです。
教育長	少人数で動きの少ないものから徐々に、様子を見ながら少しずつ活動を活発的にしていく考えです。
荒井委員	埋蔵文化財センターの体験学習会は53名の参加ということですが、移動は個人でされているのですか。それともバスなどを出しているのですか。
埋蔵文化財センター長	移動はバスを出しており、市役所に集まってもらい、各施設を回る形をとりました。
荒井委員	53名なのでバスは2台ですか。
埋蔵文化財センター長	53名というのは、まが玉づくりの体験学習も含めての人数であり、遺跡巡りの参加は20名でしたので、バスは1台を運用しました。
吉村委員	学校でのコロナ対策として、体温計などは用意していただいたと思いますが、消毒液やタオルなどについての用意はいただいているのでしょうか。

企画総務課	補正予算で小中学校の配当予算、つまり学校の判断で使っていただくことができる形で予算措置をさせていただいており、一時期と違って物品の供給体制も整ってきているので、各学校でアルコール消毒液などを必要な時に必要な分購入できている状況です。
教育長	国の予算で、スクールサポートスタッフや学習支援員が各学校に1人ずつ入っており、今年度限りではありますが、消毒などの作業のサポートをしてもらっています。
佐々木委員	コロナの影響による長期休業後、登校拒否になったりカウンセリングが必要になったような子が出たなどの話はありませんか。
学校指導室長	顕著にそういった児童生徒の数が増えているという状況はありません。
教育長	夏休みが短くなったことなどの影響を懸念していた部分もあり、各学校も注意しながら児童生徒の経過を見ていますが、今のところ大きな影響は出ていません。
佐々木委員	家にいる時間が長くなることで、親と一緒に時間が増えてよい面もあれば、逆にその影響で親から虐待を受けるようなケースが出ることを心配していたのですが。
教育長	事例としてトイレトペーパーを学校のトイレに詰めてしまったというような個別の事案はありますが、顕著に数字として出ているということは今のところありません。
荒井委員	サーマルカメラの効果はあるのでしょうか。
企画総務課長	基本的には設置したカメラの前を通過してもらって色で検温をするのですが、最近では学校で非接触体温計を購入している学校もあるので、併用して使っていると思います。
佐々木委員	検温の結果、児童生徒を帰宅させたという例はあるのですか。
企画総務課長	今のところ報告は受けておりません。
教育長	ほかはよろしいですか。

	<p>(一同「なし」の声)</p> <p>それでは提案どおり決定させていただきます。</p> <p>続きまして、議案第2号 史跡キウス周堤墓群保存活用計画の策定について、事務局から説明をお願いします。</p>
埋蔵文化財センター長 教育長	<p>(史跡キウス周堤墓群保存活用計画の策定について、議案書に沿って説明)</p> <p>ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。</p>
橋場委員	<p>近隣に住民の方々がいると思うのですが、疑問の声などは出ていませんか。</p>
埋蔵文化財センター長	<p>昨年12月と本年8月に住民説明会を開催させていただき、世界遺産の登録に向けた推進の部分とともに、景観条例、景観計画を立てる予定となっていることについて説明をしました。その中で、世界遺産になるとごみが増えるという意見もありましたが、市から、史跡の価値を市民や市外にも広く伝え、皆で財産を守っていかうとご説明し、大きな異論なく説明会を終了していることから、皆様からの理解を得られたものと考えています。</p>
佐々木委員	<p>国道が通っていますが将来どのようにするのでしょうか。</p>
教育長	<p>道央圏連絡道路ができ、国道337号線の管理など、具体的な話が今後あるのかもしれませんが。現状は交通量も多く、迂回も難しいので、これからの動きとなります。</p>
佐々木委員	<p>現地に何かを建てたりする予定はあるのですか。</p>
教育長	<p>現在は保存活用計画を作成している段階であり、今後の動きとしては、今年度中に整備基本計画を作成し、基本設計・実施設計を行い、その後工事となり、最短でも令和5年度からの整備となります。仮に来年度世界遺産登録となる場合は、多くの方々が訪れることになるので、その対応が暫定的に必要となります。例えば、現地には何もないので、ガイダンス施設などを設置したり、駐車スペースなどを整備する必要があります。</p> <p>また、現在は庁内のまちづくりなどの部署と「保存」の観点で調整していますが、今後は観光分野の担当部署との協議・研究が必要になります。</p>
佐々木委員	<p>埋蔵文化財センターは縄文文化とアイヌ文化と交わる時代背景でとても良いですが、キウスとは距離がありますね。</p>

埋蔵文化財センター長 吉村委員	車で約10分の距離です。 確かに、洞爺や伊達、函館も、遺跡の近くにガイダンス施設がありますね。と考えると、やはりそれなりの施設がキウスにも必要ですね。
教育長	ほかはよろしいですか。 (一同「なし」の声) それでは提案どおり決定させていただきます。 続きまして、日程5 報告に入ります。 報告第1号 令和2年度千歳市標準学力検査・知能検査の分析について、説明をお願いします。
学校指導課長	(報告第1号 令和2年度千歳市標準学力検査・知能検査の分析について、議案書に沿って説明)
教育長	ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。
佐々木委員	学力結果はコロナの影響があると言い切れるのでしょうか。
教育長	全くないとは言いきれませんが、休みとなった期間が、2月末から3月末、4月途中から5月末まであり、休校による影響だったのか、休校になる前の問題なのか、様々な要素があると考えられます。それぞれの学校で結果を踏まえて分析し、改善をしていかなければなりません。コロナだったから仕方ない、という話にはならないので、結果はしっかり受け止めなければなりません。
吉村委員	これは昨年からの授業の結果ですよ。昨年は教員の新規採用者が多くいたと思うのですが、そのことの影響はいかがでしょうか。
学校指導課長	それが直接影響しているかはわかりませんが、昨年度は各校で重点としていた「学習規律」を徹底してきたことがあり、とても落ち着いた環境で授業ができていたため、今年度は良い結果が出ると見込んでいました。通常2月から3月の時期は教科書の内容を終え、まとめの学習や1年間の振り返りを実施する時期なのですが、コロナの影響で欠落したという事実があります。 また、長期に渡る休校により通常の授業を行うことができず、学習課題を渡し家庭学習をしてもらっていましたが、子供たちの学習の進捗を学校で確認していたとしても、以前から千歳市の傾向として家庭学習の定着度に課題があり、子供たちにとっては学校での授業が学びの大きなウエイトを占めて

	<p>いるということが表れたという可能性はあると思います。</p> <p>一方、中学生については小学生より自立していることもあり、特に中学3年生は結果が良かったということから、その影響が少なかったという可能性があるといます。</p> <p>このことから、学校における授業が子供たちの学びにとって非常に重要であることが改めて再確認できたと感じています。</p>
吉村委員	<p>たしかに、2月から3月という時期が良くなかったですね。</p>
教育長	<p>学年が変わる時期だったので、学習を定着させる時期であったり、新しい学年が始まって間もない時期であったことの影響があった可能性を踏まえ、今後コロナの影響で休校をしなければならない状況となった際には、さらに慎重に検討していかなければならないと思っています。</p> <p>来週から各学校を訪問するので、学校からより具体的な話を聞いていきたいと思っています。</p> <p>また、全国学力・学習状況調査は、全国統一では行われていませんが、問題が来ていたため、自校採点で実施しています。あくまで自校採点によるものなので、公表等は考えていませんが、個別に各学校のデータとして活用できますし、質問紙の結果の中で家庭学習の時間などの状況が分かるので、千歳市全体の課題等の把握に繋がると思います。</p>
荒井委員	<p>中学校によって差があるのは、地域性や学校ごとの取組など差があるのでしょうか。</p>
吉村委員	<p>地域性も関係があるのかもしれませんが、例えば、勇舞中学校で実施している新しい学習の仕方や、自己管理に繋がるノーチャイムなど、他の学校にアピールなどはしているのですか。</p>
学校指導課長	<p>地域性などについては何とも言えませんが、ノーチャイムについては、他の学校でも始めた学校があります。</p> <p>視点は変わるかもしれませんが、現在、第1回目のハイパーQU検査の結果が出てきているところで、各学級の親和的な学級、満足度についての分析を進めているところですが、速報値として、中学校については、ほとんどの学級が満足型の学級となっています。コロナの影響により混乱はありましたが、学級づくりがうまくできていて、良い形で今年度のスタートを切ることができている状態です。その中で学力向上に繋がる取組を引き続き実施していくことが大事だと思います。</p> <p>ハイパーQU検査の結果については改めてご報告します。</p>

教育長

ほかはよろしいですか。

(一同「なし」の声)

それでは、これについては、報告済みといたします。

これをもちまして、本日の教育委員会会議を終了します。

(閉会)